

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	言語と芸術 (美術の歴史)					学期	曜日	校時
英語名	Language and Art (History of Art)							
担当 教員名	針 貝 綾	単位数	2 単位	必修 選択	選 択	前期	火曜日	1 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>この授業ではルネサンスの名画を中心とした名作の鑑賞を通して、芸術により親しみを持てるようになってもらいたい。作品を漠然と眺め、好き嫌いで作品を振り分けるといったような趣味の領域から一歩進んで、作品の形状を客観的に記述し、そのモチーフや主題が意味する所を社会的背景等から多角的に分析し、芸術作品の歴史的な資料としての価値について説明できるようになることを最終的な目標としている。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
高階秀爾監修『西洋美術史』美術出版社								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
全 学 部	出席 2/3 以上。 出席票及び試験により評価する。							
授 業 計 画								
第 1 回	オリエンテーション							
第 2 回 - 第 3 回	《モナ・リザ》 - ダ・ヴィンチの科学研究							
第 4 回 - 第 5 回	ダ・ヴィンチ《最後の晩餐》における遠近法と主題							
第 6 回 - 第 7 回	ミケランジェロの彫刻 - 《ダヴィデ》像							
第 8 回 - 第 9 回	ミケランジェロの絵画 - システィーナ礼拝堂壁画							
第 10 回 - 第 11 回	ボッティチェリ《ヴィーナスの誕生》の作品解釈							
第 12 回	ラファエロの《聖母子》像と《アテネの学堂》							
第 13 回 - 第 14 回	デューラーの《メランコリア》と四性論							
第 15 回	試験							
<p>オフィスアワー (質問受付時間): 火曜日 3 校時</p>								